

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん載っています

作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

今年も始まりました。(悦)

市民の森ガイドブック発行を契機に、一般の方にも呼び掛けて開始した月例観察会も、今年で8年目がスタートしました。5年目の末に、観察した事柄、蓄積した写真をもとに、ガイドブック2も発行しました。今年も、色々な発見がありますように。

頂上では残雪のハヶ岳がお出迎え (池)



市民の森 デビュー (大)

植物を観察などとてもする機会はなかったのですが、こんなに自然に溢れている場所に住んでいるのに、無感動になっていたなんて、勿体無かったなと思いました。



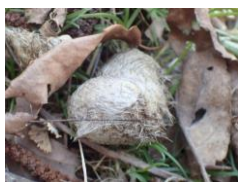
特に珍しい植物でもなんでもないので、倒木の中に虫や微生物の集合住宅があるみたいで、面白いと思ったので写真を撮りました。

誰の落とし物？

(矢)



新しい糞



時を経た糞

毎年冬明けの市民の森には、何頭かの鹿の死骸が発見されます。この糞に含まれる沢山の毛は、鹿のものではないかと推測されます。そしてこの糞の主は狐かテンか？確かなことはわかりませんが雑食性の動物です。

食料の少ない厳しい冬の間には、更に厳しい動物たちの生存競争が繰り広げられている、そんなことをこの落とし物は教えてくれます。

記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。
《取扱所》 茅野市観光案内所 (茅野駅ビル2F)
原村 自家焙煎珈琲の店 香芯
《問合せ》 NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 ☎: 0266- 75-1772

冬の名残 (茂)

4月の市民の森は冬の名残を見つけられる観察会でした。トチの芽は、指で触るとベタベタする粘液で冬の寒さから身を守っていました。ベタベタ粘液がトチの防寒コートなんです。



でも、観察会で一番楽しかったのは、昼食の後の自己紹介。森好き昆虫好きの皆さんのハヶ岳山麓の自然を求めての移住体験、森との関わりや観察会での情報交換などの話を聞きながら、植物だけでなく森好き人の観察もできたことが楽しかったです。背景のハヶ岳もよし。



福寿草 (知)



「自生していたものか、人の手で移植されたものか」という考察をされていたことに興味を覚えました。

市民の森に対する会の考え方や姿勢がわかるように思います。

今日観察した昆虫 (馬)

蝶:②109~118

成虫越冬

●カタテハ



●エルタテハ ●ヒオドシチョウ
●ルリタテハ ●テングチョウ



●スジボソヤマキチョウ♂♀ 今春羽化
●スギタニルリシジミ♂
●ミヤマセセリ



蛾:②119、120

繭(秋に羽化した脱け殻)

●ウスタビガ ●クスサン

トンボ:

成虫越冬

●オツネトンボ②127

カメムシ:成虫越冬・不明1種

今日観察した花 (悦)

🌸フクジュソウ 🌸フサザクラ①66

🌸ツノハシバミ①67

🌸ダンコウバイ①66

🌸アブラチャン①66

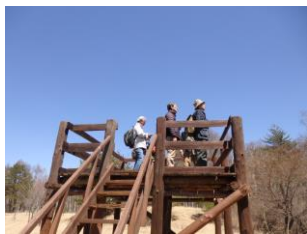
🌸タネツケバナ

🌸オオイヌノフグリ②73

富士山も見えるよ! (SU)
 頂上広場の展望台からは、富士山も見えます。
 今はまだ雪をかぶっているけど、さて、この雪はいつ消えるのか、八ヶ岳と比べて、季節の変化はどう違って見えるのか...
 お天気の良い日には、動植物だけでなく、空も山も見上げて観察してみよう。



アップにすると
 →



枝ぶり (悦)
 葉のでない今の時期、枝ぶりの特徴が見られます。



ミズキ

カラマツ

ホオノキ



フサザクラ

フサザクラ

春 (4月)

東コース 1.0Km
 池⇨横河口
 →20分 ←25分
 ほぼ平坦

せせらぎコース 1.2Km
 南コースとの分岐⇨横河口
 →35分 ←40分
 ほぼ平坦

中央コース 1.5Km
 山頂広場⇨池
 →25分 ←35分
 (標高差100m)

1.3Km
 駐車場⇨山頂広場
 →60分 ←45分
 (標高差100m)

南コース 1.8Km
 駐車場⇨池
 →40分 ←50分
 ほぼ平坦

私の、本日の注目:ツノハシバミ (黒)
 小さくてかわいらしいピンクのすみれもあったけれど、一つ、と言われたら、やっぱりツノハシバミ。あの真っ赤な雌花が、なんとも言えず心惹かれます。
 地味ながら存在感たっぷりの雄花。沢山の花粉をまき散らそうという魂胆見え見えなのに比し、ほんのちょっとだけ、という感じで顔を見せている雌花の様子。
 何度出会っても、必ず第一位になる花です。
 是非とも、実を結ぶまでじっくり観察したいです。



ヤマナラシ (そ)
 この季節、まだ葉が出ていないので樹形全体がハッキリわかりました。
 樹皮は灰色で、菱形の模様がとても綺麗で特徴的です。
 雌雄異株。別名ハコヤナギ。
 材で箱を作った事に由来するそうです。



見分け方 (悦)

アブラチャン

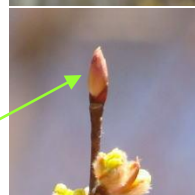


花序の個々の花柄に絹毛
 なし あり

花序の下の花柄
 あり なし

葉芽
 ツンと尖る
 ふっくらしている

ダンコウバイ



ミヤマウグイスカグラ



オオイヌフグリ

一刀両断 (口)
 駐車場から沢沿いの小径に降りたウコギの近く、シラカバが倒れ、巻き込まれた木は見事に真っ二つに。
 シラカバの根っ子は小さく浅いものでした。
 巻き込まれた木は無事に芽吹くかな。

